

令和2年度秋田市温室効果ガス排出量推計結果

資料2

[]内は単位

			H25 2013	H26 2014	H27 2015	H28 2016	H29 2017	H30 2018	H31 2019	R2 2020	対前年度比増減理由等		
二酸化炭素	エネルギー起源CO ₂ [千t-CO ₂]	エネルギー転換部門	142	128	128	133	126	104	79	68		秋田火力発電所からの排出量が減ったため	
		産業部門	製造業	1,332	1,261	1,273	1,265	1,278	1,242	1,170	1,227		パルプ紙板紙や化学分野等で排出量が増えたため
			建設業・鉱業	35	31	33	33	32	30	30	30		
			農林水産業	12	13	15	15	14	12	12	12		
			家庭部門	604	649	584	569	582	573	563	564		
		業務その他部門	623	632	610	593	580	554	544	523		全体の電気使用量が減少したため	
		運輸部門	自動車（貨物）	402	389	443	421	413	414	409	412		普通貨物の排出量が増加したため
			自動車（運輸）	405	399	412	386	382	373	365	361		乗用車の排出量が減少したため
			鉄道	6	5	5	5	5	5	5	5		
			船舶	21	20	19	20	19	20	17	15		
非エネルギー起源CO ₂ [千t-CO ₂]	工業プロセス分野	51	74	78	65	70	70	63	70		窯業・土石、化学分野で増加したため		
廃棄物分野	44	40	48	47	38	33	29	36		総合環境センターでの廃プラスチック類の処理量が増加したため			
その他のガス	メタン（CH ₄ ） [t-CH ₄]	燃料の燃焼分野	燃料の燃焼	22	21	20	23	24	22	24	25		
			自動車	14	13	13	12	12	11	11	10		
			鉄道	-	0	0	0	0	0	0	0		
			船舶	-	0	0	0	0	0	0	0		
		工業プロセス分野	1.7	1.8	1.8	1.9	1.9	2.0	2.0	2.0			
		農業分野	耕作	1,862	1,862	1,667	1,667	1,667	1,667	1,667	1,396		耕地面積が減少したため
			畜産	127	133	119	119	112	112	128	128		
	農業廃棄物		1	1	0	0	0	0	0	0			
	廃棄物分野	焼却処分	0.0	2.4	2.2	2.0	2.5	2.4	2.2	2.2			
		排水処理	66	58	57	58	59	56	51	51			
	一酸化二窒素（N ₂ O） [t-N ₂ O]	燃料の燃焼分野	燃料の燃焼	3	3	3	3	3	3	2	2		
			自動車	16	15	14	14	14	13	13	12		
			鉄道	-	1	1	1	1	1	1	1		
			船舶	-	0	0	0	0	0	0	0		
		工業プロセス分野	223	245	243	242	232	206	178	209		市内工場の排出量が増加したため	
		農業分野	耕作	0.001	0.002	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001	0.001		
			畜産	18	18	8	8	10	10	20	20		
	農業廃棄物		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0			
	廃棄物分野	焼却処分	18	14	13	12	12	12	10	7		総合環境センターでの年間処理量が減少したため	
排水処理		8	7	7	8	8	7	7	7				
代替フロン類 [千t-CO ₂ e]	ハイドロフルオロカーボン類（HFCs）	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	パーフルオロカーボン類（PFCs）	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	六ふっ化硫黄（SF ₆ ）	7	6	6	5	4	5	0	0	0			
	三ふっ化窒素（NF ₃ ）	0	0	3	0	3	4	0	0	0			
ガス種別合計	二酸化炭素（CO ₂ ）(①+②)	[千t-CO ₂]	3,677	3,641	3,648	3,553	3,539	3,430	3,286	3,323			
	エネ起(①)	[千t-CO ₂]	3,582	3,527	3,522	3,441	3,431	3,327	3,194	3,217			
	非エネ起(②)	[千t-CO ₂]	95	114	126	112	108	103	92	106			
	メタン（CH ₄ ）	[t-CH ₄]	2,094	2,092	1,880	1,883	1,878	1,872	1,885	1,614			
	一酸化二窒素（N ₂ O）	[t-N ₂ O]	286	303	289	288	280	252	231	258			
フロン類	[千t-CO ₂ e]	7	6	9	5	7	9	0	0				
CO ₂ 換算	二酸化炭素（CO ₂ ）	[千t-CO ₂]	3,677	3,641	3,648	3,553	3,539	3,430	3,286	3,323			
	メタン（CH ₄ ）	[千t-CO ₂]	52	52	47	47	47	47	47	40			
	一酸化二窒素（N ₂ O）	[千t-CO ₂]	85	90	86	86	83	75	69	77			
	フロン類	[千t-CO ₂]	7	6	9	5	7	9	0	0			
総排出量(③)	CO ₂ 換算	[千t-CO ₂]	3,822	3,789	3,791	3,691	3,676	3,561	3,402	3,440			
森林吸収量(④)	CO ₂ 換算	[千t-CO ₂]	-	166	211	186	178	217	169	185			
純排出量(③-④)	CO ₂ 換算	[千t-CO ₂]	3,822	3,623	3,580	3,505	3,498	3,344	3,233	3,255			
基準年度比削減割合			-	▲5.2%	▲6.3%	▲8.3%	▲8.5%	▲12.5%	▲15.4%	▲14.8%			

2030年度までに2013年度比▲50.1%を達成するには、2020年度は▲20.6%が必要となる。
 2020年度実績の▲14.8%は、目標達成可能なベースに対して7割程度の達成度となった。
 ※結果の報告が2020年度までの理由：推計に用いる国等のデータのうち、一番更新が遅いデータを基準に結果を報告しているため